

2026 年 9 月 度 中 部 品 質 工 学 研 究 会 議 事 録

1. 開催日時2026/9/5 (土) 10:00～16:00
2. 開催場所中部品質管理協会
3. 会員参加者<敬称略> S：オンサイト出席・L：オンライン出席、欠：欠席、書：書記、休：休会

大見	S	牧野	S	横尾	書	城越	S	伊藤	S	舟山	S	出島	S	水田	S
山口(展)	S	黒田	L	山口(直)	S	前田	S	木村	S	北村専務	S	北川	S		
河合	休	杉浦	休	福田	休	池田	休								

4. 研究会内容

1) 中部品質管理協会からの連絡

・10月23日開催の業務事例発表会への参加をお願いします。

中品協の会議室は2027年1月以降使用不可となるため、今後の会議場所はITEQ事務所へ変更します。

・北村さんは11月末をもって退任されます。後任は野田さんです。

事務的な事項については、引き続き事務局長が対応します。

2) 事務局連絡①

1. 論文著作権申請書について

申請書の叩き台に、対象著作物、利用責任者、利用申請者を追記し、品質工学研究会へ申請する。

送付担当：大見さん（写しを黒田さんへ）

2. 合宿の段取りについて

移動手段：

- ・合宿所への移動方法
- 電車利用者：9:30に大府駅集合
- 直接現地へ来られる方：9:50に現地集合
- 自家用車で来られる方は、電車利用者の送迎をお願いします。（配車については別途調整）
- ・ホテルと合宿所間の移動
- 今回はホテルが別の場所となるため、入浴されない方は以下の手段で移動する。
- （詳細は合宿予定表を参照）
- ホテル行き：出島さんの車＋タクシー1台
- 合宿所帰り：タクシー2台
- 宴会後のホテル行き：タクシー2台
- 翌日のホテルから合宿所への移動：出島さんの車＋タクシー1台

3) デスカッション：会員を増やすには

・会員増加のためには、「品質工学を学ぶ場」という訴求だけでなく、「実務課題の解決に役立つコミュニティ」であることを前面に出していくことが重要である。特に、不具合解析、実験計画法、データサイエンス、DXなどとの関連性を示しながら、具体的な事例や相談活動を通じて研究会の価値を伝えていく方針とする。

・動画作成検討チーム：船山さん、黒田さん

4) 寿命推定について（城越さん）

・信頼性工学における寿命推定方法について紹介した。

5) 教材開発の今後について（黒田さん）

（予定変更により次回以降で議論）

6) 事教材開発：紙コプター・コマそれぞれ見直しについて（船山さん）

（予定変更により次回以降で議論）

7) 事務局連絡②（水田さん）

・困りごと相談、事例紹介、好事例紹介については、当初計画どおり進める。

・対外関係活動についても、当初計画どおり進める。

・アングルトライ社のクラウド版MTシステムについて、ソフトウェアの紹介が可能との報告があった。

必要に応じて、研究会においてWEBによる紹介機会を設けることを検討する。（手島先生）

・中部品質管理協会のホームページ内の「研究会」ページから、「中部品質工学研究会」のホームページへ直接アクセスできるようにしていただくよう、中部品質管理協会へ依頼する。

・「会員を増やす」をテーマとした検討において、「研究会の動画紹介」を実施する方向性について合意した。

動画の内容については、研究会内で議論のうえ決定する。

あわせて、「保有技術の棚卸しと紹介」についても取り組む。紹介方法の一例として、動画の活用を検討する。

各アクションを活性化・推進するため、ワーキンググループ活動を実施する。

・合宿内容について

予定を確認。（～9/12迄に予定をアップする予定）

利き酒の備品準備は、幹事で調整。（お酒の準備は、水田さん）